

令和 8年度予算見積調書

課室名：地域包括ケア課
担当名：認知症・虐待防止担当
内線：3251

(単位：千円)

番号	事業名				会計	款	項	目	説明事業	
S79	認知症ケア支援事業費				一般会計	民生費	社会福祉費	老人福祉費	在宅高齢者支援事業費	
事業期間	昭和63年度～	根拠法令	介護保険法第5条の2、共生社会の実現を推進するための認知症基本法第5条、第18条、第19条			針路分野施策	0301	介護・医療体制の充実 地域で高齢者が安心して暮らせる社会づくり		SDGsゴール 3 SDGsターゲット 3-c
1 事業の概要 認知症に関する正しい知識の普及・啓発・研修を実施することにより、認知症高齢者その家族及び認知症介護に携わる介護者等を支援する。 ア 認知症介護研修事業 11,037千円 イ 認知症地域医療支援事業 6,574千円 ウ 認知症ケア人材育成事業 4,188千円 エ 認知症施策普及・相談・支援事業 3,875千円					5 事業説明 (1) 事業内容 ア 認知症介護研修事業 11,037千円 高齢者介護実務者及びその指導的立場にある者に対し、認知症高齢者の介護に関する基礎的及び実践的な研修を実施する。また、認知症介護を提供する事業所を管理する立場にある者等に対し、適切なサービスの提供に関する知識等を修得させるための研修を実施する。 イ 認知症地域医療支援事業 6,574千円 認知症の早期発見と医療・介護が連携したサービスを受けられるよう、かかりつけ医、病院勤務の医療関係者、専門職等を対象として認知症対応力向上研修を実施する。また、かかりつけ医及び専門医療機関と地域包括支援センター等の連携推進役となる認知症サポート医を養成する。 ウ 認知症ケア人材育成事業 4,188千円 認知症初期集中支援チームと地域支援推進員に対する研修等を実施して市町村を支援する。 エ 認知症施策普及・相談・支援事業 3,875千円 認知症介護電話相談、認知症介護家族交流会等を実施する。 (2) 事業計画 ア 認知症介護研修事業(8種類)の継続的な実施により、認知症介護技術の向上を図り、認知症介護の専門職員を養成する。 イ 認知症サポート医の養成やかかりつけ医や医療従事者等への認知症対応力向上研修の継続的な実施により、認知症に関する豊富な知識を持つ医師や医療従事者が適切な医療を提供する環境を整備する。 ウ 認知症初期集中支援チーム員研修及び認知症地域支援推進員研修の継続的な実施により、市町村における認知症施策の推進を支援する。また、事例検討会を実施し、円滑な事業継続を支援する。 エ 認知症施策普及・相談・支援事業 (3) 事業効果 ア 認知症介護研修事業 令和6年度末修了者 24,666人(累計) イ かかりつけ医認知症対応力向上研修修了医 令和6年度末 1,770人(累計) ウ 認知症初期集中支援チーム及び認知症地域支援推進員の配置 県内全市町村に配置 エ 認知症施策普及・相談・支援事業 令和6年度末電話相談 8,812件(累計)					
2 事業主体及び負担区分 ア～ウ (県10/10) 【厚生労働省】 介護保険事業費補助金 エ(国1/2・県1/2)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.6人=15,200千円										

予算額		財 源 内 訳					一般財源	前年との対比
		国庫支出金	繰 入 金					
決定額	25,674	1,937	13,207				10,530	△198
前年額	25,872	1,687	13,905				10,280	

事業内訳書

事業名	認知症ケア支援事業費		
単位事業名	認知症介護研修事業	予算額	11,037千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
繰入金・ 地域医療介護総合確保基金繰入金	2,445	△1,097	
一般財源	8,592	0	
合計	11,037	△1,097	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	28	△7	研修消耗品
役務費	43	△3	研修資料送料
委託料	1,929	△1,133	認知症介護研修業務委託(4つ分) 開設者研修、管理者研修、計画作成担当者研修、 フォローアップ研修
負担金、補助及び交付金	9,037	46	指導者養成研修負担金、介護研修補助金
合計	11,037	△1,097	

単位事業名	認知症地域医療支援事業	予算額	6,574千円
-------	-------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
繰入金・ 地域医療介護総合確保基金繰入金	6,574	399	
合計	6,574	399	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	720	0	講師謝金、研修参加負担金
旅費	6	0	研修参加のための旅費
需用費	293	0	研修資料印刷代
役務費	3	0	研修資料郵送料
委託料	3,373	324	研修業務委託(5つ分) 病院勤務医療従事者向け、歯科医師向け、薬剤師向け、 看護職員向け、病院勤務以外の看護師向け
使用料及び賃借料	140	0	会議室使用料 1回分

単位事業名	認知症地域医療支援事業	予算額	6,574千円
-------	-------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	2,039	75	研修参加負担金、市町村への補助
合計	6,574	399	

単位事業名	認知症ケア人材育成事業	予算額	4,188千円
-------	-------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
繰入金・ 地域医療介護総合確保基金繰入金	4,188	0	
合計	4,188	0	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	282	0	講師謝金
需用費	20	0	検討会等消耗品
使用料及び賃借料	150	0	会議室使用料 2回分
負担金、補助及び交付金	3,736	0	研修負担金
合計	4,188	0	

単位事業名	認知症施策普及・相談・支援事業	予算額	3,875千円
-------	-----------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 社会福祉費補助金	1,937	250	【厚生労働省】 介護保険事業費補助金 補助率 1/2
一般財源	1,938	250	
合計	3,875	500	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	3,875	500	認知症理解普及促進事業業務委託
合計	3,875	500	